

外装ファサードの防火性能評価手法の開発【安全・安心】

研究開発期間（令和 7～9 年度）

〔担当者〕西尾悠平

本研究課題は、上階延焼防止・燃え拡がり抑制といった外装ファサードの防火性能を適切に評価するため、外装ファサードを含めた外壁に要求される防火性能を整理したうえで、試験方法の運用を含めた外装ファサードの防火性能評価手法の構築を検討するものである。

本年度は、外壁に要求される防火性能に関して、既往の防火設計の技術的基準と現在の規基準を整理し、JIS A 1310 ファサード試験との関係を整理するとともに、既往のファサード試験結果を整理し、現在の規基準と JIS A 1310 ファサード試験における防火性能評価基準との比較検討を行い、ファサード試験の位置づけおよび運用方法を検討するための基礎資料を得た。